

H16名古屋第2合同庁舎耐震改修工事ニュースNO. 16

○防災拠点としての機能を確保するために、B1階の柱頭に免震装置を組み込む中間階免震工法を用いて改修を行います。

平成18年9月 発行

8月29日 免震装置完成式行われる



免震装置の取付が完了して、免震機能が発揮されます。

■ 9月の主な作業内容

- ・B1階の免震工事が完了しましたので、順次仕上工事を始めています。
- ・B1階西側の書庫・倉庫は9月中旬に完了し、仮倉庫の備品類を移動して頂いてから、車庫の仕上工事にかかります。
- ・B2階の書庫・倉庫はほぼ完了し、電気室・機械室の設備復旧工事を行っています。
- ・中央階段の地下階の仕上工事を行っています。完了後、西側階段の仕上にかかります。
- ・外部はバルコニーの躯体工事を引き続き行っています。
- ・新館エレベータ1・2号機は、9月上旬より供用予定です。

* 工事についての質問等は下記までご連絡下さい

中部地方整備局 営繕部
保全指導・監督室 奥村 TEL 052-953-8196



オイルダンパー取付

地震時の建物の振動を抑制する働きがあります。



シートシャッター

新館 エレベータ1・2号機改修

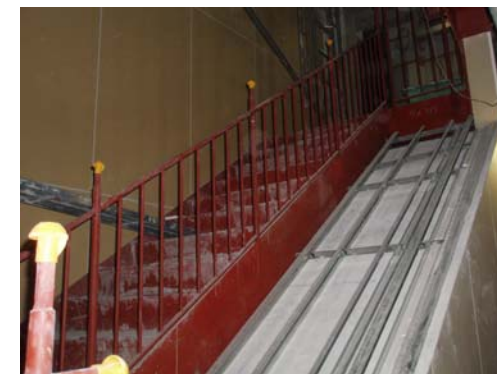
エレベータの扉に遮煙性能がないため、防煙用のシートシャッターを取付けました。工事完成後火災時には、シートシャッターが下りてきます。



耐火材
(ケイ酸カルシウム板)

免震装置 耐火材取付

火災時、免震装置を防護するため、耐火材で囲います。



中央階段 仕上工事

壁のボード張り、床のシート張りや鉄骨の塗装を行います。